

図画工作でできる!

SDGs

持続可能な社会の 実現に向けて



- 1
貧困をなくそう
- 2
飢餓をゼロに
- 3
すべての人に健康と福祉を
- 4
質の高い教育をみんなに
- 5
ジェンダー平等を実現しよう
- 6
安全な水とトイレを世界中に
- 7
エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8
働きがいも経済成長も
- 9
産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10
人や国の不平等をなくそう
- 11
住み続けられるまちづくりを
- 12
つくる責任 つかう責任
- 13
気候変動に具体的な対策を
- 14
海の豊かさを守ろう
- 15
陸の豊かさを守ろう
- 16
平和と公正をすべての人に
- 17
パートナーシップで目標を達成しよう

図画工作の
授業から
子どもの世界を
広げよう!



本資料は内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

日文の新版教科書情報

詳しくはWebへ!

日文

検索



※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。

未来をになう子どもたちへ
日本文教出版

図画工作は、一人ひとりが課題を見付け、考え、解決していく教科です。

子どもたちは、授業の中で課題を見付け、友だちとの違いを感じ、互いに認め合いながら、試行錯誤して、自分だけの答え「納得解」を見付けだしていきます。それは、SDGsを達成し、豊かな未来をつくるための力になっていきます。



日本文教出版の教科書では、SDGsに関わる多くの課題について、子どもたちが関心をもって取り組める題材や事例を取り上げています。子どもたちは、どんな社会を創造していくのでしょうか。



もくじ

自然を大切にすることを育てる	4
資源を大切にすることを育てる	6
地域を大切にすることを育てる	8
伝統文化を守ることを育てる	10
共生社会を実現できることを育てる	12
多様性の尊重／国際理解／平和／インクルーシブ	
未来を創造する力を育てる	16
つながる学びが未来をつくる!	18

※本教科書は、2019年から2021年にかけてつくられたため、一部マスクを着用した写真がありますが、撮影時には感染防止に十分配慮しました。



自然を大切に育てる

身近な自然に触れ、
その多様さや不思議さを感じる。
日文の教科書では、
そこから始まる学びを紹介しています。
豊かな感性をもって自然に接することで、
自然を大切に育てる心が育ちます。

▶いろいろな色の土を集めた「土のライブラリー」や、日本の自然を表した作品を掲載しています。

3・4上 p.24・29 「教科書びじゅつかん しぜんの色」



特設ページ

「教科書美術館」と
関連する題材を観音開きで掲載！
身近な自然に触れ多くのことを学びます。

木を使う人は、
つくる物に責任を
もたなければならない

3・4上 p.27-28 「お気に入りの葉」

▼いろいろな色や形の葉を集めて比べる題材です。
対話の中から新しい発見も生まれます。

メッセージ QRコンテンツ

自ぜんの中のざいりよう



3・4下 p.55 「ざいりようとう具のひきだし」より

▲熊野亘さん。木工デザインを中心に、
インテリアや家具づくりをしています。



土をかんじて

何気なく見ている土にはどんな色があるかな。
自分がいいなとかんじる土はどんな色かな。
-土の色のいろいろなかんじが分かる。
-土の色のおもしろさをかんじたり考えたりして、見方を広げる。
-土にふれながら、色のおもしろさをかんじたりして楽しむ。



土の絵のぐをつくってみよう



ふりかえり
どんなことをかんじながら、土にふれたり触ったりしたのかな。

お気に入りの葉
いつも見ているお気に入りの葉。お気に入りにはどんな色かな。くらべてみると、どんなかんじがするかな。
-葉の色のいろいろなかんじが分かる。
-葉の色のおもしろさをかんじたり考えたりして、見方を広げる。
-葉を眺めたり、かんじた色をつくることを楽しむ。



ほかにも、
こんなページが！

- ★1・2上 p.30-31 「ずこうのみかた にているものなあに」
- ★1・2下 p.24-25 「ずこうのみかた わたしのお気に入り」
- ★1・2下 p.52-53 「草花のおしゃべり」
- ★5・6下 p.20-21 「図工のみかた なんでこの形？」
- ★5・6下 p.42-45 「自然を感じるすてきな場所で」

3・4上 p.25-26 「土をかんじて」
栗田宏一さんの「土のライブラリー」に関連して、
身近な土を集める題材です。見て、触って、土を感じます。

- 1
- 2
- 3
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16
- 17

資源を大切に育てる心を

アイデアや工夫によって、捨てるだけだと思っていたものに、新しい意味や価値を与えることができる。

図画工作の学びはそのことを実感できる教科です。

身の回りの材料に目を向けるところから、地球の資源について考えることが始まります。

今回の教科書では、紙面で使用する材料にも配慮し、

より環境にやさしい図画工作を目指しました。

広がる図工 すてられそうなものが よみがえる

ダンボールが

アーティストの島津さんは、いらなくなったダンボールで、使うことのできるさいふをつくっています。



島津 冬樹【神奈川県、1987〜】



3・4下 p.32-33 「広がる図工 すてられそうなものがよみがえる」

使い終わったものや、ごみとして捨てられそうなものを材料にして、作品や商品をつくっている人たちや取り組みを紹介しています。限られた資源を大切に使うとすれば、アイデアや工夫で新しい価値が生まれることがわかります。

魚を取るあみが【宮城県】

すてられようとしていたあみが、かばんになりました。



古くなったび箱が【鹿児島県】

かんたんに環境について学ぶことができるし、古くなったび箱からつくられたつくえやいすがあります。



とび箱のテーブルといす かごしま環境未来館【鹿児島県】



令和2年度版と比べて、

題材で使用するプラ材を約70%削減しています。

令和6年度版の教科書では、題材で使用する材料の見直しを行いました。プラスチック製の空容器やストロー、ポリ袋を大量に使用する題材を削除、または別の材料を使う題材に変更しました。このため、令和2年度版の教科書と比べて、題材で使用するプラ材が約70%減っています。



1・2下 p.28-29 「どんなうごぎに見えるかな」

▲令和2年度版ではプラスチック製のストローと紙を使っていた題材を、新しい教科書では紙材でできる題材に変更しました。

3・4上 p.52-53 「広がる図工 みんなとつながる」

◀図画工作を通して、地域の人とつながる事例を紹介しています。神奈川県横浜市の「SDGsアートウォール・プロジェクト」では、プラスチックごみを使った子どもたちの作品を展示しています。

ほかにも、こんなページが！

★3・4上 p.18-19 「空きようきのへんしん」

★3・4下 p.34-35 「おもしろダンボールボックス」



↑ SDGsアートウォール・プロジェクト【神奈川県】

横浜市の子どもたちがSDGsについて学びながら、海にながれ出したプラスチックごみをつかって作ひんをつくり、てんじしました。



地域を大切に育てる

図画工作科で学んだことを、生活や社会に生かす取り組みが日本各地で行われています。地域の方と協働して活動したり、地域に貢献したりする事例を紹介することで、自分たちが地域のためにどのようなことができるのか考えるきっかけになります。

地いきを楽しみたい



かさでかざったよ

↑アンブレラスカイ [宮城県]

町の未来を考えることについて学んだ子どもたちが、自分たちでも町を楽しんでほしいと考え、地いきの人にも協力してもらいながら、すてられるかさをを使って、コミュニティセンターをかざりました。

5・6上 p.36-37 「広がる図工 どんなことをどんな方法で」

地域のコミュニティセンターを飾ったり、駅に絵を展示したりして、町の人を楽しく元気にしたいという思いを伝える事例などを紹介しています。

ほかにも、こんなページが！

★3・4上 p.50-51 「ねん土マイタウン」

★5・6下 p.50-51 「あったらいいなプロジェクト」

町の人たちを元気にしたい



みんなでかいた絵を展示したよ

↑駅のこう内での展示 [神奈川県]

2020年からの新がたコロナウイルスによる感せんしょうのかく大の中で、町の人たちを少しでも元気にしようと考えた子どもたちが、協力して表した絵を駅に展示しました。

地いきのよさや、み力を発信したい

町や地いきに関心をもってもらったり、み力を伝えたりするために、どく自のキャラクターがつけられています。

オリジナルのキャラクターをつくったよ



↑葵区PRキャラクター あおいくん [静岡県]



↑くまモン [熊本県]



↑ひろしま都市犬はっしー [広島広域都市圏]

5・6上 p.56-57 「広がる図工 美術館へ行こう」

美術館へ行こう

地域の美術館を楽しむためのポイントを掲載しています。特徴ある展示や取り組みを楽しみ、地域のよさを再確認できます。



↑ファブニール・ドラゴンII [着色スチールなど] 1969 アレクサンダー・コルター [アメリカ、1898-1976] 名古屋市美術館 [愛知県]

↑浜松市秋野不矩美術館 [静岡県] 設計:藤森 朋信 [長野県、1946~] 地元の天竜杉など自然材をふんだんに取り入れ、自然との調和に配りよしています。

↑シャドウ・スティックの森 三角形の影と陰 新聞紙などを丸めたぼうで三角形をつくり、みんなで作るして、森のような空間をつくる活動が行われました。

防災

地域ごとの取り組みが重要な防災。

記号やマークなら、子どもから大人、外国人にも一目で伝えられることがあります。

また、被災地の人たちのために、

伝えたいことを絵や作品で表現した事例を紹介しています。

防災教育の観点から、河田恵昭先生に監修いただいています。

津波の時に水が来る高さを伝えたい



子どもたちや、日本語の分からない人たちにも分かりやすいように、地震による津波の浸水の深さを、動物の高さでしめしたサインです。クリエイターと子どもたちがともに町を歩いてサインを考えました。

↑浸水深サイン (どうぶつものさし) [大阪府]

5・6上 p.36-37 「広がる図工 どんなことをどんな方法で」

ひさい者をはげます プロジェクションマッピング [熊本県] 2022

熊本地しん(2016年)でひ害にあった人たちのために、事前に集めた花の絵などをかせつだん地にうつしました。



5・6上裏表紙 「つながる図工 プログラミングで空間を生みだす」



河田恵昭 (かわた・よしあき)

(関西大学社会安全研究センター長・特別任命教授/人と防災未来センター長/京都大学名誉教授) 1974年京都大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。京都大学教授、巨大災害研究センター長、防災研所長を経て現職。2007年国連 SASAKAWA 防災賞(本邦初受賞)、2009年防災功労者内閣総理大臣表彰など受賞。論文:約1100編、著書:『津波災害』(岩波新書)、『(絵本)にげましよう』(共同通信社)など多数。

伝統文化を守る心を育てる

新しい教科書では、これまで以上に日本各地に伝わる伝統文化に触れられるようになってきました。ただ見るだけでなく、自分たちでつくることを通して、そのよさを感じ取り、文化を受け継ぐ担い手となるような心を育てることを目指しました。QRコンテンツでは動画も紹介し、さらに学びを広げることができます。

5・6下 p.18-19 「墨と水から広がる世界」

▼墨と水、筆で、表現をする楽しさを感じることが出来る題材です。墨のよさを味わいます。

墨と水から広がる世界

墨と水がつくるたくさんの色。墨と水のまじり、筆の運び方で広がる世界を楽しもう。

- 墨と水でできる色や、筆の運びから生まれる形を見つける。
- 墨と水のまじり、筆の運び方をよく考える。
- 試しながら、新しいことや表現方法を考える。
- 感じたよさや楽しさから、表現のよさについて考える。
- みんなで楽しんで墨のよさを味わうことを楽しむ。



「材料と用具のひきだし」から和紙の解説動画へ!

解説 QRコンテンツ



紙すきによる和紙づくりの工程を見ることができます(越前和紙)。



もようから見つけて

身の回りにあるくり返しのもようは、昔から受けつがれてきたもの。じっくり見ながら、その特ちょうや、よさを味わおう。

- くり返しがつくりだす形や色などの特ちょうを理解する。
- 伝統的なもようのよさについて考え、こめられた思いや願いを感じ取る。
- 生活の中にあるもようのよさを味わうことを楽しむ。

① もようを見て気づいた、よさや美しさについて話し合おう



花の形がくり返されていく。どんなところによさや美しさを感じるかな。

5・6下 p.39-40 「もようから見つけて」

▼身の回りのものから伝統的な文様を見つけて味わいます。

七宝
円がどこまでもつながる形に、円満や調和の願いがこめられた。

麻の葉
麻の葉は成長が早いことから、健やかな成長の願いをこめて、子どもの服によく使われた。

青海波
広がるかな波の形に、くらしへのこめられている。

アットウシ(背面)
[文120×裾65cm/藍・木綿 など] 公益財団法人アイヌ民族文化財団蔵[北海道]

黄色地牡丹尾長鳥霞文様 紅型縮緬袴衣装(背面)
[文97×裾44.5cm/せん料、顔料、縮緬] 赤松市歴史博物館蔵[沖縄県]

消しゴム版で

木版で

しま、水玉、チョウ、あみ目、格子、亀甲

▼兵庫県丹波篠山市の丹波焼、岡山県備前市の備前焼、栃木県益子町の益子焼、佐賀県有田町の有田焼を紹介しています。

解説 QRコンテンツ



5・6下 p.28-29 「使って楽しい焼き物」より



教科書美術館ミニ



5・6下 p.28-29 「使って楽しい焼き物 教科書美術館ミニ」
▲日本各地の焼き物の中から、佐賀県の伊万里焼、大分県の小籠田焼、岡山県の備前焼を紹介しています。

ほかにも、こんなページが!

- ★ 3・4下 p.22-23 「教科書美術館 体の形」
- ★ 5・6上 p.52-53 「紙から生まれるすてきな明かり」

共生社会を実現できる心を育てる

日本の教科書では、日々の学びの中で、他者を認める態度を育てることを重視しています。それが、一人ひとりの権利を守る気持ちや多様性の尊重、国際理解を通じた平和を大切にすることを育むにつながり、共生社会の実現につながると信じています。

多様性の尊重

図画工作の題材において、対話を通して友だちとの考えや感じ方の違いを知ること、子どもたちは多様性を理解していきます。

5・6下 p.24-25 「この筆あと、どんな空？」



わたしとひびき合う

身の回りのものを見て、「きれいだな」「おもしろいな」と感じる時、かいたりつくったりして、「あ、いいかもしれない」と感じる時、心が少しドキドキしませんか。それはあなたが世界とひびき合っている証拠です。目に見えるものや、はだにふれるもの、心をゆさぶるものとともにひびき合いながらあなたが「美しい」と感じることを見つけましょう。

5・6下 p.5 「わたしとひびき合う」 p.6-7 「絵の具スケッチ」

友だちと見たことや感じたことを伝え合おう。

5・6下 p.5 「わたしとひびき合う」 p.6-7 「絵の具スケッチ」

◀「きれいだな」「いいな」と感じたことを絵にして、見たこと、感じたことを友だちと話し合います。多様な考えがあることを知り、互いに認め合うことの大切さを伝えます。

1・2上 p.56 「ともだちのさくひんをみてはなそう」

◀友だちの作品を見て、どんな工夫をしているか話し合うことで、新しい発見があります。いろいろな考え方を知ることができます。

ほかにも、こんなページが！

- ★ 3・4上 p.54 「友だちと作ひんを見て話そう」
- ★ 5・6上 p.5-6 「感じたことを伝え合う」
- ★ 5・6上 p.24-25 「あの時あの場所 わたしの思い」
- ★ 5・6上 p.58 「友だちと作品を見て話そう」

ともだちのさくひんをみてはなそう

友だちの作品を見て、どんな工夫をしているか話し合うことで、新しい発見があります。いろいろな考え方を知ることができます。

1・2上 p.56

私にできることで、かれらにできないことがあったとしても、かれらにしかできないこともたくさんあって、それが、絵をかいたり、ねん土で、見たこともないようなものをつくったり、ししゅうをしたり、自分の好きなように自分自身を表現することができる

メッセージ QRコンテンツ

自分の好きなように自分を表現する

しぜつ利用者が教えてくれること

自分自身の表現したいこと、世界を表現してほしいと思います。

5・6下 p.57 「材料と用具のひきだし」より

▲山下完和さん。障がい者多機能型事業所、やまなみ工房施設長として利用者の方に寄り添いながら感じた多様性についてお話しいただきました。

国際理解

外国の子どもの作品を取り上げることで、文化だけでなく、色づかいや感性の違いも感じられます。

3・4上 p.20-21 「あの日の時の気持ち」

▶外国の友だちの作品を見て、違うところと似ているところを話し合うこともできます。

外国の友だちの絵



週末つ(ウクライナ) [21×30cm/色画用紙、絵の具]

平和

平和学習と関連した美術作品や事例を掲載しています。



広がる図工 平和を願って

解説 QRコンテンツ

ゲルニカは何をかいた絵なの？

3,000まいの原爆ドームの絵

5・6下 p.48-49 「広がる図工 平和を願って」

▲パブロ・ピカソの「ゲルニカ」を中心に、見る人に平和を願うメッセージを伝える表現について紹介しています。

さらに深く学べる解説動画へ！

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナースHIPで目標を達成しよう

インクルーシブ

子どもの発達段階や特性、学習スタイルに合わせることでできるQRコンテンツのほか、からだの不自由な人のためにできることを考える題材を掲載しています。

ふれて伝えるストーリー

材料にふれるとどんなイメージが広がるかな。さわ心地でどんなことが伝えられそうかな。さわって味わうストーリーをつくらう。

- 材料によるさわ心地のちがいを確かめる。
- 材料や道具を触んだり、材料のなかへ手を入れたりする。
- 材料にふれる、ならべかえながら、ストーリーの敷き方を考える。
- ふれて材料のちがいやよさ、敷き方のよさを感じ取る。
- たしかめ、つくりかえながら、つくることを楽しむ。

感覚で伝える作品をかんじようしよう

2021 東京都立美術館（東京都） 展覧「あじさき 善光寺参道から信濃美術館へ」 監修「あじさき 善光寺参道から信濃美術館へ」 監修「あじさき 善光寺参道から信濃美術館へ」

光島さんは小さいころに失明し、大人になってから作品をつくり始めました。この作品は、光島さんがまちを歩いた道のりや、聞いた音、食べた物の味わいなどを、感覚で味わうことができるようにつくられています。

作業のどこにふれてみたいかな。

ちがう種類の材料を組み合わせてもいいね。

まわらわして、置かぬきかえ。

まわらわして、置かぬきかえ。

まわらわして、置かぬきかえ。

5・6上 p.28-29 「ふれて伝えるストーリー」

◀材料のさわ心地の違いで、伝えたいことを表現する題材です。光島貴之さんの作品も紹介しています。

QRコンテンツ

まち歩き—善光寺参道から信濃美術館へ—

光島さんは小さいころに失明し、大人になってから、さわって味わう作品をつくり始めました。

5・6上 p.28-29 「ふれて伝えるストーリー」より

▲美術家の光島貴之さんが、作品について説明しています。

直せつさわってもらうことで、目の見えにくい人に伝えることもできます。

道路の方向と安全を伝えたい

ふれることで分かるようにしたよ

ふれるだけでなく、見ても楽しさを感ぜられるようにつくられています。

視覚障害者誘導用ブロック 視覚に障害のある人が安全に道を歩けるようにと、岡山県の実験家・三宅精一さんによってつくられました。

美術館の地図を伝えたい

5・6上 p.36-37 「広がる図工 どんなことをどんな方法で」

▲触れることで伝える事例を紹介しています。

1・2上 p.40-41 「おはなし だいすき」

◀文字を読むのが苦手な児童でも活動しやすいよう、QRコンテンツに朗読の音声を用意しています。聞くことでイメージをふくらませることができます。

お話を聞こう



新美南吉や宮沢賢治などのお話や詩を聞くことができます。



材料と用具のポイントがより分かりやすくなりました

令和2年度版 1・2下 p.60

「カッターナイフでかみをきろう」

1・2下 p.58-59 「カッターナイフでできる」

カッターナイフでかみをきろう

カッターナイフの使い方、安全のポイント、道具の準備方法などを詳しく説明しています。

カッターナイフでできる

カッターナイフ、もちかた、きりかた、かみをまわしてきる、じょうぎをつかってきる、はのおりかたなどのポイントがまとめられています。

▲材料と用具のページは、読むのが苦手な子のために見やすさを追求しました。安全に使用することができるよう、道具の使い方のポイントも掲載しています。

QRコンテンツ

カッターナイフ スライダーしき カッターナイフのつかいかた えんぴつもち

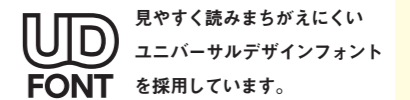
安全なカッターナイフの使い方を、動画で紹介しています。

小さいものやこまかいところをきるときは、

1・2下 p.58-59 「カッターナイフでできる」より

色と文字は、見やすいユニバーサルデザインに配慮しています

色覚特性の有無に関わらず、全ての児童が等しく学べるよう、コントラストや文字の背景色など、カラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。また、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用し、学年に合わせた文字の大きさに調整しています。特別支援教育の専門家である大内進先生により校閲を受けた教科書です。



大内 進 (おうち・すすむ)

(星学園短期大学日伊総合研究所客員研究員)

筑波大学附属視覚特別支援学校小学部教諭、国立特別支援教育総合研究所特任研究員を経て現職。「手と目でみる教材ライブラリー」を主宰。名画を立体的に翻訳した「手でみる絵」の開発と普及を通して、視覚障がいのある人の絵画鑑賞教育に取り組んでいる。

未来を創造する力を育てる

日文は、図画工作の活動を通して、子どもたちが力強く未来を創造する力をつけてほしいと願っています。

特に卒業を控えたところに使用する5・6下では、

自分自身や社会の未来について表す題材を掲載しています。

子どもたちは10年後、20年後の未来を、どんな社会だと考えているのでしょうか。

未来のわたし

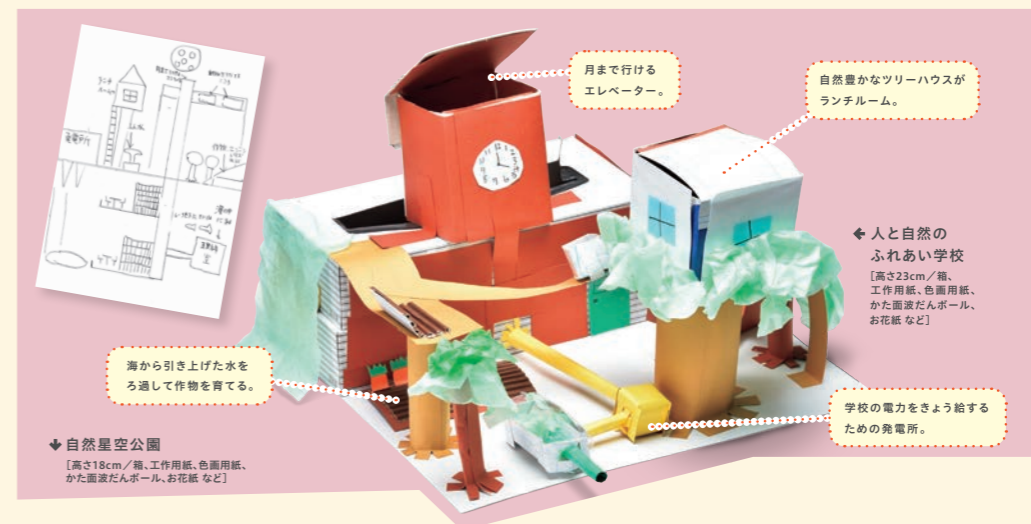
5・6下 p.54-55 「未来のわたし」

未来の職業だけでなく、どんな生活をしているかを考えて、動きのある立体をつくりまします。



あったらいいなプロジェクト

社会の問題などを考え、材料を自由に選びながら、工作に表す題材です。伝え合うことで、さらに思いをふくらませることができます。



5・6下 p.50-51 「あったらいいなプロジェクト」

図画工作を学ぶ意味を考える

紙との対話をくり返しながら空想を形にしていきます。私にとって絵は考えるための道具です。その道具を自然に使えるのは大事だと思います。

▲「材料と用具のひきだし」の扉ページには、ものづくりに関わる人々からのメッセージ動画を用意しています。

メッセージ QRコンテンツ



▲山中俊治さん。プロダクトデザイナーとして腕時計からスポーツ用義肢器具まで幅広くデザインしています。

- 1
- 2
- 3
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6
- 7
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17

つながる 学びが未来を

日文の図画工作教科書では、小学校6学年を通して、一人ひとりの発達の段階に合わせて、ていねいに学びを積み重ねられるよう工夫しています。

図画工作で培った創造力で、子どもたちが思いえがく未来へ！

〈幼児期との接続ページ〉



1・2上 p.2-3 「どんなことすきだった？」
幼児期との接続ページで、新1年生の学びを支えます。

〈すここのスタート〉



1・2上 p.14-15 「こうさく スタート ちよきちよき かざり」

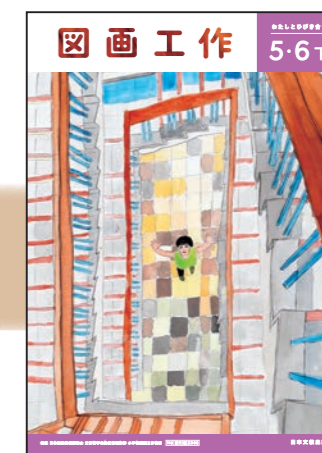
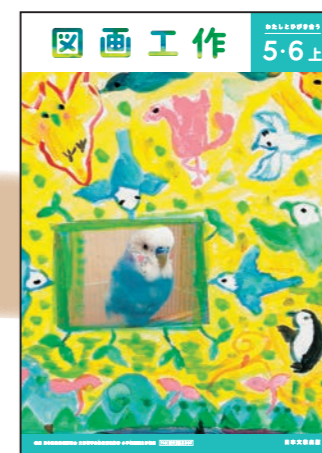
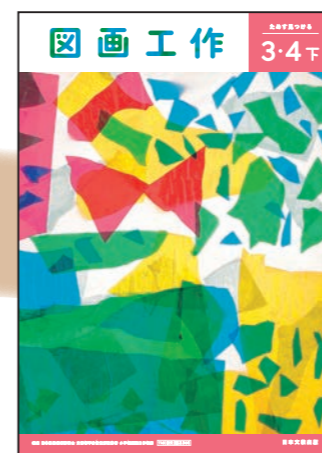
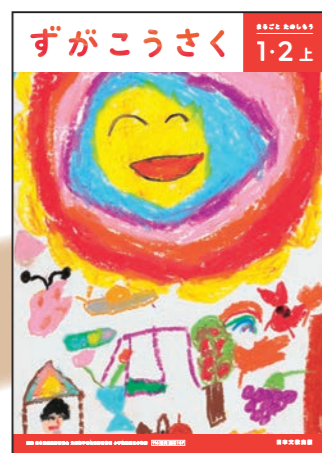
造形遊び、絵、立体、工作、鑑賞のスタートページを設け、少しずつ学級や学校に慣れるようにしています。

つくる！



図画工作での学びをふり返ってみよう

5・6下 p.66-67 「図画工作での学びをふり返ってみよう」
6年間の図画工作で学んだことを振り返るページです。どのようなことを学んだのかを確認することが、これからの学びにつながります。



1・2下 p.54 「どんなことしたのかな」
1・2年生を振り返るページを設け、次の学年へ向けて学んだことを確かめます。

3・4下 p.54 「どんなことをためたのかな
どんなことを見つけたかな」
3・4年生を振り返るページを設け、次の学年へ向けて学んだことを確かめます。



小・中・高12年にわたる図画工作と美術の教科書を手がけているのは日文だけ。大人になるまで、子どもの学びに寄り添いつづけます。

中学美術



高校美術



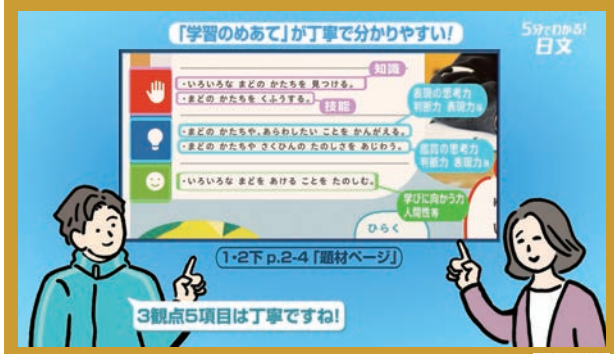
Webサイトで公開中！ 日文の新しい教科書の、 全ての情報がここに集結！

日文 図工 令和6年

検索



動画で分かる



内容解説動画のほか、授業で使える動画も見られます。



読んで分かる

新版教科書の特色を網羅した内容解説資料と、「ICT 活用」をテーマにした別冊資料を用意しました。



使って分かる



デジタル教科書・教材について、活用法を紹介しています。実際に触ることができ、QRコンテンツも見られます。



図工のことがもっと分かる

学び!と美術

みんなで図画工作科と美術科の教育について考えるサイトなど、役に立つ情報がいっぱいです。



年間指導計画例や
 教師用指導書などについての
 情報も順次公開予定！

日文で発行している、他教科新版教科書情報も！

社会

算数

道徳

この冊子は、植物性インキを使用しています。



デザイン・DTP：門司美恵子、田島望美（チャダール108）

令和6年（2024年）度版 小学校図画工作科 内容解説資料（別冊）

116 日文	教科書 記号・番号
1・2上 図工 107	1・2下 図工 108
3・4上 図工 307	3・4下 図工 308
5・6上 図工 507	5・6下 図工 508

本書の無断転載・複製を禁じます。
 CD22318

日本文教出版 株式会社
<https://www.nichibun-g.co.jp/>

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
 TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618
 大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
 TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171
 九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
 TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938
 東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F・B
 TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261
 北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
 TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690